

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	約10年間（2014年11月28日～2024年11月15日）
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（※）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（※）」といいます。）の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券（※）は、以下の各コースにおいて、次のように読み替えるものとします。 「米ドルコース」の場合…ノンヘッジ／N1クラス、「円コース」の場合…円ヘッジ／N1クラス、「世界通貨分散コース」の場合…通貨分散／N1クラス
運用方法	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド（※）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（※）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、ストラテジック・インカム・ファンド（※）への投資割合を高位に維持することを基本とします。
運用方法	米ドルコース ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）では、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
	円コース ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）では、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
	世界通貨分散コース ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）では、為替取引等を活用して、複数の通貨への投資成果の獲得をめざします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

米ドルコース 円コース 世界通貨分散コース

運用報告書(全体版) 第4期

(決算日 2016年11月16日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉米ドルコース／円コース／世界通貨分散コース」は、このたび、第4期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3247>
<3248>
<3249>

★米ドルコース

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	円	円	期 騰 落	中 率			
1 期末 (2015年 5月18日)	10,117	0		1.2	0.1	99.5	1
2 期末 (2015年11月16日)	10,022	0	△	0.9	0.0	99.4	93
3 期末 (2016年 5月16日)	9,010	0	△	10.1	0.0	98.7	107
4 期末 (2016年11月16日)	9,173	0		1.8	0.0	99.5	139

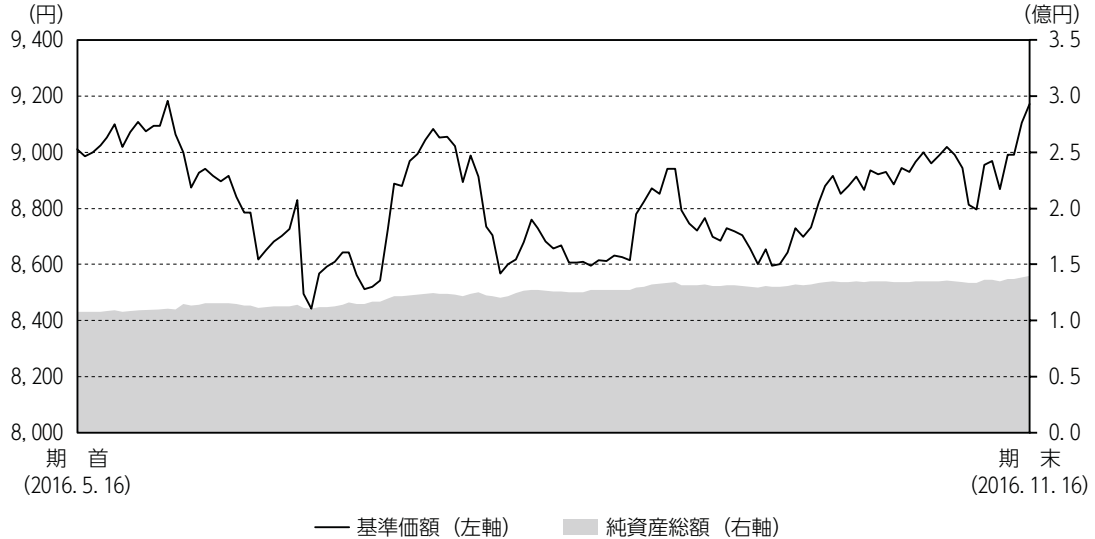
(注1) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期首：9,010円
 期末：9,173円
 騰落率：1.8%

■基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し運用した結果、ハイ・イールド社債や投資適格社債等が堅調な推移となったことなどから基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉 米ドルコース

年 月 日	基 準 価 額		公 社 組 比	債 入 率	投 資 受 組	資 益 入	信 証 比	託 券 率
	騰 落 率							
(期 首) 2016年5月16日	円 9,010	% —		% 0.0				% 98.7
5月末	9,094	0.9		0.0				99.5
6月末	8,594	△ 4.6		0.0				99.5
7月末	8,913	△ 1.1		0.0				97.8
8月末	8,825	△ 2.1		0.0				99.6
9月末	8,728	△ 3.1		0.0				99.7
10月末	9,019	0.1		0.0				99.7
(期 末) 2016年11月16日	9,173	1.8		0.0				99.5

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について**○米国債券市況**

米国債券市況は、10年国債利回りで見ると金利は上昇しました。期首から2016年5月末にかけて金利は上昇しましたが、7月上旬にかけては、米国の軟調な経済指標や英国のEU（欧州連合）離脱問題による先行き不透明感からリスク回避姿勢が強まり、金利は低下に転じました。その後は、堅調な経済指標や米国での利上げ観測の高まりなどから10月にかけて金利は上昇基調で推移しました。11月の米国の大統領選挙において、大型減税などを公約に掲げていたトランプ氏が勝利すると、米国の財政支出が拡大するとの観測等を背景に金利は上昇幅を拡大し、期末を迎えました。

米国国債以外のセクターでは、ハイ・イールド社債や投資適格社債等を中心にクレジットセクターがおおむね堅調に推移しました。

○為替相場

米ドルは対円でおおむね横ばいとなりました。期首より2016年9月にかけては、英国のEU離脱懸念などを受けたリスク回避や米国の利上げ観測の後退などを背景に、米ドルは対円で下落しました。その後は、米国での利上げ観測の高まりや、米国の大統領選挙で勝利したトランプ氏の経済政策への期待感などから米ドルはそれまでの下落幅を戻し、期末を迎えました。

前期における「今後の運用方針」**○当ファンド**

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

○ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に維持しました。

○ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、クレジットセクターに対して積極的な組み入れを行ないました。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を行いませんでした。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2016年5月17日	～2016年11月16日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	116

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016. 5. 17~2016. 11. 16)		
	金 額	比 率	
信託報酬	21円	0. 234%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8, 821円です。
(投信会社)	(17)	(0. 190)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(2)	(0. 027)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(1)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	21	0. 238	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2016年5月17日から2016年11月16日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 266.742	千円 30,110	千口 11.245	千円 1,300

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2016年5月17日から2016年11月16日まで)

当 期				期			
銘 柄	買 付			売 付			平均単価
	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	
NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED N1 CLASS (ケイマン諸島)	千口 266.742	千円 30,110	円 112	NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED N1 CLASS (ケイマン諸島)	千口 11.245	千円 1,300	円 115

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2016年5月17日から2016年11月16日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 203,115	百万円 44,301	% 21.8	百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	5,601,620	—	—	—	—	—
現物取引(その他有価証券)	1,999	—	—	999	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED N1 CLASS	1,171.708	138,802	99.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	0	0	1	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年11月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	138,802	99.3
ダイワ・マネー・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	974	0.7
投資信託財産総額	139,778	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年11月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	139,778,864円
コール・ローン等	974,962
投資信託受益証券 (評価額)	138,802,902
ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額)	1,000
(B) 負債	296,221
未払信託報酬	291,238
その他未払費用	4,983
(C) 純資産総額 (A - B)	139,482,643
元本	152,065,987
次期繰越損益金	△ 12,583,344
(D) 受益権総口数	152,065,987口
1万口当り基準価額 (C/D)	9,173円

* 期首における元本額は119,778,850円、当期中における追加設定元本額は34,002,278円、同解約元本額は1,715,141円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,173円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は12,583,344円です。

■損益の状況

当期 自2016年5月17日 至2016年11月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 122円
受取利息	1
支払利息	△ 123
(B) 有価証券売買損益	3,468,347
売買益	3,467,069
売買損	1,278
(C) 信託報酬等	△ 296,221
(D) 当期損益金 (A + B + C)	3,172,004
(E) 前期繰越損益金	△ 9,634,055
(F) 追加信託差損益金	△ 6,121,293
(配当等相当額)	(1,770,070)
(売買損益相当額)	(△ 7,891,363)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 12,583,344
次期繰越損益金 (G)	△ 12,583,344
追加信託差損益金	△ 6,121,293
(配当等相当額)	(1,770,070)
(売買損益相当額)	(△ 7,891,363)
分配準備積立金	8,487
繰越損益金	△ 6,470,538

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は10ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,770,070
(d) 分配準備積立金	8,487
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,778,557
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,778,557
(h) 受益権総口数	152,065,987口

★円コース

設定以来の運用実績

決算期	基準価額				公社債 組入比率	投資 受組	信託 証券 組入 比率	純資 産額
	円	税金 分配 円	み 金	期 騰 落 中 率 %				
1 期末 (2015年 5月18日)	10,057	0		0.6	0.1		99.5	百万円 1
2 期末 (2015年11月16日)	9,661	0	△	3.9	0.0		99.5	102
3 期末 (2016年 5月16日)	9,721	0		0.6	0.0		99.6	154
4 期末 (2016年11月16日)	9,792	0		0.7	0.0		99.4	330

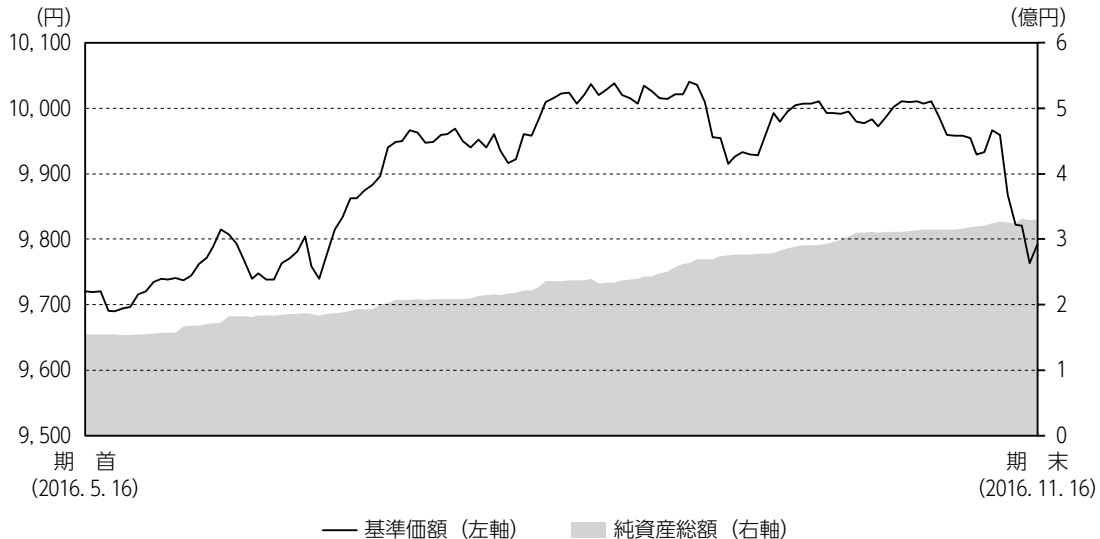
(注1) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期首：9,721円

期末：9,792円

騰落率：0.7%

■基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、為替ヘッジを行ない運用した結果、ハイ・イールド社債や投資適格社債等が堅調な推移となったことなどから基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉 円コース

年 月 日	基 準 価 額		公 社 組 比	債 入 率	投 資 受 組	資 益 入	信 証 比	託 券 率
	騰 落 率							
(期 首) 2016年5月16日	円 9,721	% —		% 0.0				% 99.6
5月末	9,739	0.2		0.0				98.5
6月末	9,815	1.0		0.0				99.6
7月末	9,940	2.3		0.0				99.2
8月末	10,026	3.1		0.0				99.6
9月末	10,007	2.9		0.0				99.1
10月末	9,958	2.4		0.0				99.5
(期 末) 2016年11月16日	9,792	0.7		0.0				99.4

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○米国債券市況

米国債券市況は、10年国債利回りで見ると金利は上昇しました。期首から2016年5月末にかけて金利は上昇しましたが、7月上旬にかけては、米国の軟調な経済指標や英国のEU（欧州連合）離脱問題による先行き不透明感からリスク回避姿勢が強まり、金利は低下に転じました。その後は、堅調な経済指標や米国での利上げ観測の高まりなどから10月にかけて金利は上昇基調で推移しました。11月の米国の大統領選挙において、大型減税などを公約に掲げていたトランプ氏が勝利すると、米国の財政支出が拡大するとの観測等を背景に金利は上昇幅を拡大し、期末を迎えました。

米国国債以外のセクターでは、ハイ・イールド社債や投資適格社債等を中心にクレジットセクターがおおむね堅調に推移しました。

○短期金利市況

短期金利市況は、日本では日銀が2016年9月に「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の導入を決定しました。

一方、米国では政策金利の誘導目標レンジが0.25～0.50%で据え置かれました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に維持しました。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、クレジットセクターに対して積極的な組み入れを行ないました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を行ないませんでした。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2016年5月17日 ～2016年11月16日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	107

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016. 5. 17~2016. 11. 16)		
	金 額	比 率	
信託報酬	23円	0. 234%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 909円です。
(投信会社)	(19)	(0. 191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(3)	(0. 027)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	24	0. 238	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2016年5月17日から2016年11月16日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 1,721,218	千円 183,220	千口 78,376	千円 8,300

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2016年5月17日から2016年11月16日まで)

当 期				当 期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N 1 CLASS (ケイマン諸島)	千口 1,721,218	千円 183,220	円 106	NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N 1 CLASS (ケイマン諸島)	千口 78,376	千円 8,300	円 105

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2016年5月17日から2016年11月16日まで)

決 算 期	当 期			当 期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	203,115	44,301	21.8	—	—	—
コール・ローン	5,601,620	—	—	—	—	—
現物取引(その他有価証券)	1,999	—	—	999	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N1 CLASS	3,126.433	328,450	99.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	0	0	1			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年11月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	328,450	99.2
ダイワ・マネー・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	2,642	0.8
投資信託財産総額	331,094	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年11月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	331,094,114円
コール・ローン等	2,642,521
投資信託受益証券(評価額)	328,450,593
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	1,000
(B) 負債	568,194
未払信託報酬	558,539
その他未払費用	9,655
(C) 純資産総額(A-B)	330,525,920
元本	337,556,430
次期繰越損益金	△ 7,030,510
(D) 受益権総口数	337,556,430口
1万口当り基準価額(C/D)	9,792円

*期首における元本額は159,444,733円、当期中における追加設定元本額は189,842,861円、同解約元本額は11,731,164円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は9,792円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,030,510円です。

■損益の状況

当期 自2016年5月17日 至2016年11月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 618円
受取利息	9
支払利息	△ 627
(B) 有価証券売買損益	△ 973,948
売買益	128,425
売買損	△ 1,102,373
(C) 信託報酬等	△ 568,194
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,542,760
(E) 前期繰越損益金	763,030
(F) 追加信託差損益金	△ 6,250,780
(配当等相当額)	(2,856,217)
(売買損益相当額)	(△ 9,106,997)
(G) 合計(D+E+F)	△ 7,030,510
次期繰越損益金(G)	△ 7,030,510
追加信託差損益金	△ 6,250,780
(配当等相当額)	(2,856,217)
(売買損益相当額)	(△ 9,106,997)
分配準備積立金	763,030
繰越損益金	△ 1,542,760

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は20ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,856,217
(d) 分配準備積立金	763,030
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,619,247
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,619,247
(h) 受益権総口数	337,556,430□

★世界通貨分散コース

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 券 率 組 入 比	純 資 産 額
	円	税 分 込 配 み 金	期 騰 落 中 率	円			
1 期末 (2015年 5月18日)	9,444	0	△	5.6	0.0	99.5	11
2 期末 (2015年11月16日)	8,643	0	△	8.5	0.0	99.5	19
3 期末 (2016年 5月16日)	7,934	0	△	8.2	0.0	99.3	18
4 期末 (2016年11月16日)	7,922	0	△	0.2	0.0	99.2	15

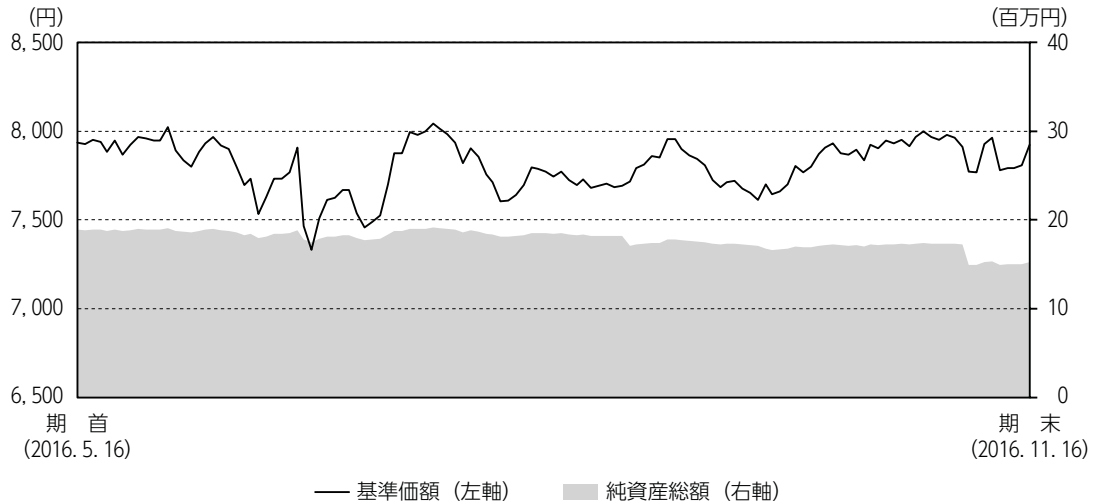
(注1) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期首：7,934円

期末：7,922円

騰落率：△0.2%

■基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ/NB・ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散/N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散/N1クラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、為替取引等を活用して、分散通貨（※）への投資成果の獲得をめざし運用を行なった結果、投資した債券等はおおむね堅調な推移となったものの、分散通貨のうち対円で下落した通貨が多かったことなどを背景に、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※分散通貨とは、通貨の選定方針により、為替取引等の対象通貨として選定された通貨をいいます。当期においては、米ドル、カナダ・ドル、ユーロ、英ポンド、豪ドル、韓国ウォン、インドネシア・ルピア、中国・人民元、インド・ルピー、ロシア・ルーブル、ブラジル・レアル、メキシコ・ペソを分散通貨としました。

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉 世界通貨分散コース

年 月 日	基 準 価 額		公 社 組 比	債 入 率	投 資 受 組	資 益 入	信 証 比	託 券 率
	騰 落 率							
(期 首) 2016年5月16日	円 7,934	% —		% 0.0				% 99.3
5月末	7,947	0.2		0.0				99.3
6月末	7,612	△ 4.1		0.0				99.3
7月末	7,856	△ 1.0		0.0				99.4
8月末	7,814	△ 1.5		0.0				99.4
9月末	7,804	△ 1.6		0.0				99.5
10月末	7,981	0.6		0.0				99.6
(期 末) 2016年11月16日	7,922	△ 0.2		0.0				99.2

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○米国債券市況

米国債券市況は、10年国債利回りで見ると金利は上昇しました。期首から2016年5月末にかけて金利は上昇しましたが、7月上旬にかけては、米国の軟調な経済指標や英国のEU（欧州連合）離脱問題による先行き不透明感からリスク回避姿勢が強まり、金利は低下に転じました。その後は、堅調な経済指標や米国での利上げ観測の高まりなどから10月にかけて金利は上昇基調で推移しました。11月の米国の大統領選挙において、大型減税などを公約に掲げていたトランプ氏が勝利すると、米国の財政支出が拡大するとの観測等を背景に金利は上昇幅を拡大し、期末を迎えました。

米国国債以外のセクターでは、ハイ・イールド社債や投資適格社債等を中心にクレジットセクターがおおむね堅調に推移しました。

○為替相場

当期における選定した通貨の値動きは、豪ドル、ブラジル・レアル、ロシア・ルーブルは対円で上昇しました。韓国ウォンおよび米ドルは対円でおおむね横ばいとなりました。インドネシア・ルピア、インド・ルピー、カナダ・ドル、中国・人民元、ユーロ、メキシコ・ペソ、英ポンドは対円で下落しました。

○短期金利市況

米ドル以外の選定した通貨の短期金利は、ユーロについては米ドルの短期金利を下回る水準で推移しました。英ポンドおよびカナダ・ドルについては、米ドルの短期金利とおおむね同程度の水準で推移しました。その他の通貨については、米ドルの短期金利を上回って推移しました。

米国では政策金利の誘導目標レンジが0.25~0.50%で据え置かれました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

○ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、原則として米ドル売り／分散通貨買いの為替取引等を活用して、以下の方針に沿って選定した分散通貨への投資成果の獲得をめざします。

- ・原則として、先進国と新興国合わせて12通貨に均等投資することを基本とします。
- ・分散通貨は、各国経済規模や通貨の流動性等を考慮し、原則、年1回見直します。
※流動性が著しく悪化した通貨が存在する場合などには、投資する通貨が12通貨を下回ることがあります。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）への投資割合を高位に維持しました。

○ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、クレジットセクターに対して積極的な組み入れを行ないました。

また、為替取引等を活用して、分散通貨への投資成果の獲得をめざしました。取引対象通貨においては、先進国と新興国の中から各国の経済規模や通貨の流動性等を考慮し、12通貨を選定し、運用を行ないました。また、取引対象通貨合計の比率は、原資産に対しておおむね100%を維持しました。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当期は、分配対象額が計上できなかったため、収益分配を行ないませんでした。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2016年5月17日	～2016年11月16日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	—

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（通貨分散／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、原則として米ドル売り／分散通貨買いの為替取引等を活用して、以下の方針に沿って選定した分散通貨への投資成果の獲得をめざします。

- ・原則として、先進国と新興国合わせて12通貨に均等投資することを基本とします。
- ・分散通貨は、各国経済規模や通貨の流動性等を考慮し、原則、年1回見直します。
※流動性が著しく悪化した通貨が存在する場合などには、投資する通貨が12通貨を下回ることがあります。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2016. 5. 17~2016. 11. 16)		
	金 額	比 率	
信託報酬	18円	0. 234%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7, 806円です。
(投信会社)	(15)	(0. 190)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(2)	(0. 027)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(1)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	19	0. 238	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2016年5月17日から2016年11月16日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 2,501	千円 200	千口 48,429	千円 3,800

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2016年5月17日から2016年11月16日まで)

当 期				当 期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
NB STRATEGIC INCOME FUND GLOBALCURRENCY N 1 CLASS (ケイマン諸島)	千口 2,501	千円 200	円 79	NB STRATEGIC INCOME FUND GLOBALCURRENCY N 1 CLASS (ケイマン諸島)	千口 48,429	千円 3,800	円 78

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2016年5月17日から2016年11月16日まで)

決 算 期	当 期			当 期		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 203,115	百万円 44,301	% 21.8	百万円 —	百万円 —	% —
コーポ・ローン	5,601,620	—	—	—	—	—
現物取引(その他有価証券)	1,999	—	—	999	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■投信会社(自社)による当ファンドの設定・解約および保有状況

期首保有額	期中設定額	期中解約額	期末保有額	取 引 の 理 由
百万円 12	百万円 —	百万円 —	百万円 12	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND GLOBALCURRENCY N1 CLASS	187.929	15,110	99.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	0	0	1			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年11月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	15,110	98.9
ダイワ・マネー・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	164	1.1
投資信託財産総額	15,276	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年11月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	15,276,519円
コール・ローン等	164,699
投資信託受益証券 (評価額)	15,110,820
ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額)	1,000
(B) 負債	42,307
未払信託報酬	41,662
その他未払費用	645
(C) 純資産総額 (A - B)	15,234,212
元本	19,229,109
次期繰越損益金	△ 3,994,897
(D) 受益権総口数	19,229,109口
1万口当り基準価額 (C/D)	7,922円

* 期首における元本額は23,807,564円、当期中における追加設定元本額は252,748円、同解約元本額は4,831,203円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は7,922円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,994,897円です。

■損益の状況

当期 自2016年5月17日 至2016年11月16日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	21,427円
売買益	96,475
売買損	△ 75,048
(B) 信託報酬等	△ 42,307
(C) 当期損益金 (A + B)	△ 20,880
(D) 前期繰越損益金	△ 2,308,536
(E) 追加信託差損益金	△ 1,665,481
(売買損益相当額)	(△) 1,665,481
(F) 合計 (C + D + E)	△ 3,994,897
次期繰越損益金 (F)	△ 3,994,897
追加信託差損益金	△ 1,665,481
(売買損益相当額)	(△) 1,665,481
繰越損益金	△ 2,329,416

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は31ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	0
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	0
(h) 受益権総口数	19,229,109口

ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド
 (ノンヘッジ／N1クラス) / (円ヘッジ／N1クラス) / (通貨分散／N1クラス)

当ファンド (NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉) はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド (ノンヘッジ／N1クラス) / (円ヘッジ／N1クラス) / (通貨分散／N1クラス)」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

(注) 2016年11月16日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

(米ドル建て)

貸借対照表
 2016年2月29日

資産

投資、公正価値 (取得原価 39,829,968ドル)	ドル	37,743,071
現金		225
外貨、公正価値 (取得原価 658ドル)		437
為替先渡契約による評価益		757,291
スワップ契約による評価益		123
未収:		
利子		186,031
受益証券の発行		17,187
売却済みの投資		1,083
前払受託会社報酬		12,566
その他資産		6,230
資産合計		38,724,244

負債

為替先渡契約による評価損		13,555
金融デリバティブ取引に対する未払追加証拠金		15,333
未払:		
購入済みの投資		8,652,805
専門家報酬		57,577
投資運用会社報酬		40,860
保管報酬		22,636
会計および管理報酬		7,325
名義書換代理会社報酬		1,411
為替仲介会社報酬		449
為替運用会社報酬		253
その他負債		400
負債合計		8,812,604

純資産

ドル 29,911,640

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

純資産

通貨セレクトクラス	ドル	2,075,593
通貨分散／N1クラス		152,009
円ヘッジクラス		18,797,532
円ヘッジ／N1クラス		1,800,111
ノンヘッジクラス		3,807,163
ノンヘッジ／N1クラス		3,279,232
	ドル	29,911,640

発行済み受益証券数

通貨セレクトクラス	3,357,338
通貨分散／N1クラス	224,530
円ヘッジクラス	24,847,229
円ヘッジ／N1クラス	2,021,704
ノンヘッジクラス	3,420,158
ノンヘッジ／N1クラス	3,193,651

1口当りの純資産

通貨セレクトクラス	ドル	0.618
通貨分散／N1クラス	ドル	0.677
円ヘッジクラス	ドル	0.757
円ヘッジ／N1クラス	ドル	0.890
ノンヘッジクラス	ドル	1.113
ノンヘッジ／N1クラス	ドル	1.027

損益計算書

2016年2月29日に終了した年度

投資収益

利子収入（源泉税22,032ドル控除後）	ドル	899,876
配当収益（源泉税170,611ドル控除後）		398,093
投資収益合計		1,297,969

費用

投資運用会社報酬		184,675
保管報酬		129,932
専門家報酬		64,611
会計および管理報酬		44,202
名義書換代理会社報酬		14,462
受託会社報酬		12,684
為替運用会社報酬		3,907
為替仲介会社報酬		2,549
登録料		2,156
その他費用		2,800
費用合計		461,978

純投資収益 **835,991**

実現益および評価益（実現損および評価損）：

実現益（損）：

有価証券への投資		(934,259)
先物取引		25,331
スワップ取引		(4,722)
為替取引および為替先渡契約		(723,857)
純実現損		(1,637,507)

評価益（損）の純変動：

有価証券への投資		(1,871,029)
スワップ取引		123
先物取引		(100,919)
為替換算および為替先渡契約		1,280,932
評価損の純変動		(690,893)

純実現・評価損 **(2,328,400)**

業務活動から生じた純資産の純減 **ドル (1,492,409)**

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

(米ドル建て)

投資明細表 2016年2月29日

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	
	債券 (93.0%)				スペイン計		138,214	
	イタリア (0.7%)				(取得原価 129,884ドル)			
	国債 (0.7%)				スイス (0.6%)			
	Italy Buoni Poliennali				社債 (0.6%)			
	Del Tesoro				UBS Group AG (a),			
EUR	152,058	2.55% due 09/15/41	ドル	204,704	(b), (c)			
	国債計			USD	200,000	6.88% due 12/29/49	185,987	
	イタリア計				社債計		185,987	
	(取得原価 205,213ドル)				スイス計		185,987	
	メキシコ (1.7%)				(取得原価 197,528ドル)			
	国債 (1.7%)				英国 (1.2%)			
	Mexican Bonos				社債 (1.2%)			
MXN	7,990,000	7.75% due 11/13/42		489,771	Lloyds Banking Group			
	国債計			USD	200,000	7.50% due 04/30/49	187,000	
	メキシコ計				Royal Bank of Scotland			
	(取得原価 603,306ドル)				Group PLC (a), (b), (c)			
	オランダ (0.6%)				8.00% due 12/29/49		182,500	
	社債 (0.6%)			USD	200,000	社債計	369,500	
	ING Groep NV (a), (b),				英国計		369,500	
	(c)				(取得原価 423,751ドル)			
USD	200,000	6.50% due 12/29/49		181,125	米国 (86.2%)			
	社債計			USD	270,000	資産担保証券 (18.8%)		
	オランダ計			181,125	Accredited Mortgage			
	(取得原価 200,000ドル)				Loan Trust 2006-1			
	ニュージーランド (0.4%)				Class A 4 (c), (e)			
	国債 (0.4%)				0.72% due 04/25/36		232,734	
	New Zealand				American Airlines Pass-			
	Government Bond				Through Trust Series			
NZD	190,000	2.50% due 09/20/35		130,198	2014-1 Class B			
	国債計			USD	231,734	4.38% due 10/01/22	224,202	
	ニュージーランド計				Carrington Mortgage			
	(取得原価 152,830ドル)				Loan Trust Series			
	南アフリカ (1.1%)				2005-NC 5 Class M 1			
	国債 (1.1%)				(c), (e)			
	South Africa				0.92% due 10/25/35		242,327	
	Government Bond				Carrington Mortgage			
ZAR	7,835,000	6.50% due 02/28/41		336,830	Loan Trust Series			
	国債計			USD	280,000	2006-NC 1 Class A 4		
	南アフリカ計				(c), (e)			
	(取得原価 546,615ドル)				0.75% due 01/25/36		343,113	
	スペイン (0.5%)				Carrington Mortgage			
	国債 (0.5%)				Loan Trust Series			
	Spain Government				2006-RFC 1 Class A 4			
	Bond (d)				(c), (e)			
EUR	85,000	5.15% due 10/31/44		138,214	USD	415,000	0.68% due 05/25/36	334,504
	国債計			138,214				

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 700,000	Citigroup Mortgage Loan Trust Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-OPT3 Class M3 (c), (e) 1.16% due 05/25/35		614,071	USD 303,000	Park Place Securities, Inc. Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-WCH1 Class M4 (c), (e) 1.68% due 01/25/36		272,725
USD 1,465,336	COMM Mortgage Trust Series 2013-CR 12 Class XA (a) 1.39% due 10/10/46		102,249	USD 200,000	RAAC Trust Series 2006-SP 2 Class M1 (c), (e) 0.78% due 02/25/36		177,841
USD 4,000,000	COMM Mortgage Trust Series 2013-LC 6 Class XB (a), (d) 0.36% due 01/10/46		97,600	USD 238,889	RAMP Trust Series 2005-RZ 1 Class M 5 (c), (e) 1.07% due 10/25/34		211,856
USD 1,527,217	COMM Mortgage Trust Series 2014-CR17 Class XA (a) 1.19% due 05/10/47		94,136	USD 230,000	RAMP Trust Series 2005-RZ 2 Class M 4 (c), (e) 1.00% due 05/25/35		201,397
USD 1,272,121	COMM Mortgage Trust Series 2014-UBS 3 Class XA (a) 1.34% due 06/10/47		90,508	USD 385,000	RASC Trust Series 2005-KS10 Class M 2 (c), (e) 0.88% due 11/25/35		325,787
USD 145,000	CWABS Asset-Backed Certificates Trust 2005-Ab 1 Class M 1 (c), (e) 1.07% due 08/25/35		130,275	USD 350,000	Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2005-WF4 Class M4 (c), (e) 1.02% due 11/25/35		292,690
USD 1,387,655	GS Mortgage Securities Trust Series 2012-GC 6 Class XA (a), (d) 2.05% due 01/10/45		119,229	USD 225,316	Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-AM1 Class A4 (c), (e) 0.60% due 04/25/36		211,844
USD 1,560,594	GS Mortgage Securities Trust Series 2014-GC18 Class XA (a) 1.26% due 01/10/47		100,254	USD 614,297	Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-BC5 Class A4 (c), (e) 0.61% due 12/25/36		531,695
USD 115,000	JP Morgan Mortgage Acquisition Trust 2007-CH 1 Class MV 2 (c), (e) 0.72% due 11/25/36		97,518	USD 1,242,786	UBS-Barclays Commercial Mortgage Trust Series 2012-C 4 Class XA (a), (d) 1.81% due 12/10/45		106,028
USD 1,577,704	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust Series 2014-C16 Class XA (a) 1.23% due 06/15/47		102,431	USD 3,299,458	WFRBS Commercial Mortgage Trust Series 2013-C11 Class XA (a), (d) 1.47% due 03/15/45		192,731
USD 190,000	New Century Home Equity Loan Trust Series 2005-B Class A 2 D (c), (e) 0.84% due 10/25/35		177,601		資産担保証券計 社債 (22.2%)		5,627,346

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値		元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
		Air Lease Corp. (c)			USD	130,000	5.15% due 05/22/45		123,941
USD	190,000	3.88% due 04/01/21		183,825	USD	335,000	5.70% due 12/29/49 (a), (c)		320,762
		Ally Financial, Inc.					Hewlett Packard Enterprise Co. (c), (d)		
USD	220,000	3.25% due 02/13/18		217,800	USD	150,000	4.90% due 10/15/25		142,357
		Anadarko Petroleum Corp. (c)			USD	220,000	6.35% due 10/15/45		187,612
USD	60,000	3.45% due 07/15/24		48,629	USD	280,000	6.00% due 12/29/49		277,200
		Anheuser-Busch InBev Finance, Inc. (c)					Kinder Morgan Energy Partners LP		
USD	205,000	3.65% due 02/01/26		211,605	USD	75,000	5.50% due 03/01/44 (c)		61,191
USD	275,000	4.90% due 02/01/46		294,688	USD	145,000	6.50% due 09/01/39		123,047
		Apache Corp. (c)					Kinder Morgan, Inc. (c)		
USD	65,000	4.75% due 04/15/43		49,700	USD	70,000	5.55% due 06/01/45		58,111
		AT&T, Inc.					Marathon Oil Corp. (c)		
USD	175,000	4.75% due 05/15/46 (c)		159,742	USD	165,000	3.85% due 06/01/25		113,562
USD	240,000	5.35% due 09/01/40		233,630			Morgan Stanley (b)		
		Bank of America Corp. (a), (b), (c)			USD	170,000	3.95% due 04/23/27		164,196
USD	245,000	6.10% due 12/29/49		237,650	USD	240,000	5.45% due 07/29/49 (a), (c)		224,400
		CCO Safari II LLC (c), (d)					Omega Healthcare Investors, Inc. (c)		
USD	165,000	4.91% due 07/23/25		169,274	USD	190,000	4.50% due 01/15/25		187,955
USD	150,000	6.48% due 10/23/45		158,163			Plains All American Pipeline LP / PAA Finance Corp. (c)		
		Citigroup, Inc. (a), (b), (c)			USD	80,000	4.65% due 10/15/25		67,278
USD	230,000	5.95% due 12/29/49		216,200	USD	165,000	5.20% due 03/15/44		154,894
		Corporate Office Properties LP (c)			USD	140,000	5.38% due 05/15/45		131,950
USD	150,000	3.70% due 06/15/21		148,283	USD	130,000	6.75% due 12/01/21		138,450
		Education Realty Operating Partnership LP (c)			USD	135,000	4.75% due 06/01/23		109,084
USD	40,000	4.60% due 12/01/24		40,173	USD	110,000	4.88% due 06/01/27 (d), (c)		76,264
		Energy Transfer Partners LP (c)					Verizon Communications, Inc.		
USD	150,000	6.50% due 02/01/42		121,231	USD	259,000	4.67% due 03/15/55		228,738
USD	150,000	5.75% due 08/15/22		160,263	USD	95,000	5.25% due 04/01/44		74,594
		General Electric Co. (a), (b), (c)					Voya Financial, Inc. (a), (c)		
USD	164,000	5.00% due 12/29/49		166,460	USD	175,000	5.65% due 05/15/53		162,521
		General Motors Co. (c)					Wells Fargo & Co. (a), (b), (c)		
USD	90,000	6.75% due 04/01/46		94,145					
		Glencore Funding LLC (d)							
USD	85,000	2.88% due 04/16/20		70,763					
USD	165,000	4.00% due 04/16/25		118,800					
		Goldman Sachs Group, Inc. (b)							

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	口数	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 245,000	5.90% due 12/29/49 Williams Partners LP (c)		245,000	44,709	PowerShares Senior Loan Portfolio		988,963
USD 225,000	3.60% due 03/15/22		176,674	70,910	SPDR Barclays High Yield Bond ETF		2,369,812
	社債計		6,650,805	54,200	SPDR Barclays Short Term High Yield Bond ETF		1,371,802
	国債 (45.2%)				米国計		8,696,867
USD 405,000	3.00% due 03/01/31 Federal Home Loan Mortgage Corp., TBA (f)		422,617		上場投資信託計		8,696,867
USD 310,000	3.50% due 03/01/46		324,113		(取得原価 9,669,556ドル)		
USD 1,670,000	4.00% due 03/01/46		1,779,496		元本金額		
USD 460,000	4.50% due 03/15/46 Federal National Mortgage Association, TBA (f)		498,669		短期投資 (4.1%)		
USD 110,000	3.00% due 03/01/31		114,705		グランド・ケイマン (0.1%)		
USD 300,000	3.50% due 03/01/46		314,312	EUR 2,806	定期預金 (0.1%) Brown Brothers Harriman & Co.		3,049
USD 2,085,000	4.00% due 03/01/46		2,224,841	JPY 46,768	—0.31% due 03/01/16		414
USD 1,510,000	4.50% due 03/01/46 Government National Mortgage Association, TBA (f)		1,639,968	CAD 54	—0.13% due 03/01/16		40
USD 515,000	3.50% due 03/01/46		543,808	GBP 6	0.05% due 03/01/16		8
USD 740,000	4.00% due 03/01/46 U. S. Treasury Bill*		790,225	AUD 901	0.08% due 03/01/16		644
USD 500,000	0.17% due 07/21/16 U. S. Treasury Inflation Indexed Bonds		499,665	NZD 81	0.98% due 03/01/16		53
USD 198,883	0.75% due 02/15/42		185,929	ZAR 260,118	6.15% due 03/01/16		16,479
USD 949,588	3.88% due 04/15/29 U. S. Treasury Inflation Indexed Note		1,334,369		定期預金計		20,687
USD 444,381	0.25% due 01/15/25 U. S. Treasury Note		441,309		グランド・ケイマン計		20,687
USD 400,000	0.50% due 03/31/17		399,078		(取得原価 31,120ドル)		
USD 2,000,000	0.50% due 04/30/17		1,994,688		ノルウェー (4.0%)		
	国債計		13,507,792		定期預金 (4.0%) DnB NORD Bank ASA		1,203,245
	米国計		25,785,943		USD 1,203,245		1,203,245
	(取得原価 26,466,920ドル)				定期預金計		1,203,245
	債券計		27,822,272		ノルウェー計		1,203,245
	(取得原価 28,926,047ドル)				(取得原価 1,203,245ドル)		
	口数				短期投資計		1,223,932
	上場投資信託 (29.1%)				(取得原価 1,234,365ドル)		
	米国 (29.1%)				投資計		
36,120	iShares iBoxx \$ High Yield Corporate Bond ETF		2,892,490		(取得原価 39,829,968ドル)	126.2%	ドル 37,743,071
10,000	iShares JP Morgan USD Emerging Markets Bond ETF		1,073,800		現金およびその他資産を上回る負債	(26.2%)	(7,831,431)
					純資産	100.0%	ドル 29,911,640

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉

用語集：

TBA To be announced (事後告知) の略。米国政府機関によって発行される不動産ローン担保証券の先渡取引で、合意された将来の決済日に受渡しされます。

- (a) 2016年2月29日時点の変動金利証券。
- (b) 永久債。
- (c) 償還条項付き証券。
- (d) 144A証券-1933年証券取引法の規則144Aの下でSECへの登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関購入者に転売が可能です。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされません。
- (e) 2016年2月29日時点の変動利付き証券。
- (f) 発行日取引または繰延受渡しベースで購入された証券。

2016年2月29日時点の先物取引 (純資産の-0.14%)

ポジション	銘柄	限月	枚数		評価益 / (損)
売り	10 Year Mini SGX Japanese Government Bond March Futures	2016年3月	(13)	ドル	(40,425)
売り	10 Year USD Deliverable Interest Rate Swap March Futures	2016年3月	(4)		(1,638)
買い	Bank Accept June Futures	2017年6月	21		(3,345)
売り	British Pound March Futures	2016年3月	(1)		6,594
売り	Euro Buxl 30 Year Bond June Futures	2016年3月	(5)		(72,364)
売り	Euro FX March Futures	2016年3月	(1)		1,437
売り	Mexican Peso March Futures	2016年3月	(6)		8,148
買い	New Zealand 90 Day Bank Bill December Futures	2016年12月	12		10,818
売り	New Zealand Dollar March Futures	2016年3月	(1)		605
売り	South African Rand (CME) March Futures	2016年3月	(7)		19,250
売り	U. S. Treasury 10 Year Note (CBT) June Futures	2016年6月	(37)		25,728
売り	U. S. Treasury 2 Year Note (CBT) June Futures	2016年6月	(11)		1,598
売り	U. S. Treasury 5 Year Note (CBT) June Futures	2016年6月	(20)		5,533
買い	U. S. Treasury Long Bond (CBT) June Futures	2016年6月	2		(1,139)
買い	U. S. Treasury Ultra Bond (CBT) June Futures	2016年6月	5		228
買い	U. S. Treasury Ultra Bond (CBT) June Futures	2016年6月	5		(3,838)
				ドル	(42,810)

2016年2月29日時点の通貨セレクトクラス為替先渡契約（純資産の-0.01%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）			
BRL	Citibank N. A.	1,522,957	2016年3月10日	USD	388,407	ドル	—	ドル (6,590)	ドル (6,590)		
CLP	Citibank N. A.	218,804,901	2016年3月10日	USD	312,259		2,390	—	2,390		
CNY	Citibank N. A.	1,943,793	2016年3月10日	USD	296,263		514	—	514		
IDR	Citibank N. A.	5,006,516,603	2016年3月10日	USD	365,575		8,354	—	8,354		
INR	Citibank N. A.	25,488,075	2016年3月10日	USD	374,827		—	(2,933)	(2,933)		
TRY	Citibank N. A.	1,107,762	2016年3月10日	USD	378,044		—	(4,032)	(4,032)		
						ドル	11,258	ドル	(13,555)	ドル	(2,297)

2016年2月29日時点の円ヘッジクラス為替先渡契約（純資産の2.28%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）	
JPY	Citibank N. A.	2,106,730,696	2016年3月10日	USD	17,986,237	ドル	681,138	ドル —	ドル 681,138

2016年2月29日時点の円ヘッジ／N1クラス為替先渡契約（純資産の0.22%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）	
JPY	Citibank N. A.	202,349,515	2016年3月10日	USD	1,728,094	ドル	64,895	ドル —	ドル 64,895

2016年2月29日時点の通貨分散／N1クラスのトータル・リターン・スワップ（純資産の0.0%）

想定元本	参照法人	カウンターパーティ	通貨	満期日	公正価値
149,902	Nomura 12 Currency Basket Strategy	Nomura Securities Co., Ltd.	USD	2016年3月31日	ドル 123

通貨の略称：

AUD	—	オーストラリア・ドル	INR	—	インド・ルピー
BRL	—	ブラジル・レアル	JPY	—	日本円
CAD	—	カナダ・ドル	KRW	—	韓国ウォン
CNY	—	中国元	MXN	—	メキシコ・ペソ
CLP	—	チリ・ペソ	NZD	—	ニュージーランド・ドル
EUR	—	ユーロ	TRY	—	トルコ・リラ
GBP	—	英ポンド	USD	—	米ドル
IDR	—	インドネシア・ルピア	ZAR	—	南アフリカ・ランド

ダイワ・マネー・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（NBストラテジック・インカム・ファンド〈ラップ〉）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2015年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2016年11月16日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を41～42ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄 公 社 債

(2016年5月17日から2016年11月16日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
613 国庫短期証券 2016/9/12	27,280,379		
611 国庫短期証券 2016/9/5	19,330,584		
601 国庫短期証券 2016/7/19	19,020,392		
596 国庫短期証券 2016/6/20	14,390,312		
609 国庫短期証券 2016/8/22	10,870,238		
610 国庫短期証券 2016/8/29	10,390,257		
607 国庫短期証券 2016/8/15	9,490,188		
545 国庫短期証券 2016/7/20	9,200,000		
605 国庫短期証券 2016/8/8	8,420,305		
629 国庫短期証券 2016/11/28	8,390,338		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年11月16日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（64,447,005千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2016年11月16日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	12,590,000	12,590,323	19.2	—	—	—	19.2

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2016年11月16日現在					
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	571 国庫短期証券	—	10,000	10,000	2016/11/21
	628 国庫短期証券	—	4,080,000	4,080,043	2016/11/21
	629 国庫短期証券	—	8,390,000	8,390,271	2016/11/28
	630 国庫短期証券	—	50,000	50,002	2016/12/05
	635 国庫短期証券	—	60,000	60,006	2016/12/26
合 計	銘柄数 金 額	5銘柄	12,590,000	12,590,323	

(注) 単位未満は切捨て。

(3) 国内その他有価証券

	2016年11月16日現在	
	評 価 額	比 率
国内短期社債等	999,999	<1.5>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第11期 (決算日 2015年12月9日)

(計算期間 2014年12月10日～2015年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの第11期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
運用方法	①わが国の公社債を中心に安定運用を行いません。 ②邦貨建資産の組入れにあたっては、取得時に第二位（A-2格相当）以上の短期格付であり、かつ残存期間が1年未満の短期債、コマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の30% 以下

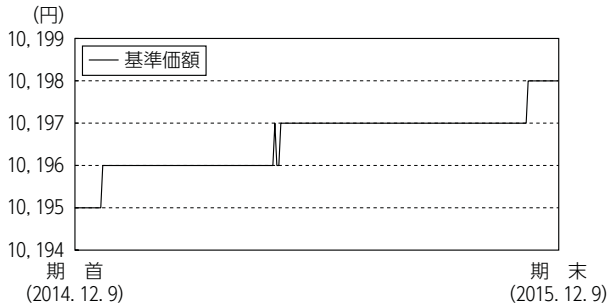
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	騰落率	
(期首) 2014年12月9日	10,195	—	60.0
12月末	10,196	0.0	88.5
2015年1月末	10,196	0.0	87.3
2月末	10,196	0.0	58.5
3月末	10,196	0.0	53.0
4月末	10,196	0.0	61.8
5月末	10,197	0.0	59.0
6月末	10,197	0.0	53.3
7月末	10,197	0.0	62.8
8月末	10,197	0.0	70.5
9月末	10,197	0.0	61.6
10月末	10,197	0.0	66.8
11月末	10,198	0.0	52.5
(期末) 2015年12月9日	10,198	0.0	55.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,195円 期末：10,198円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境で利息収入が僅少であったことなどから、基準価額はほぼ横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場では低金利が続き、無担保コール翌日物金利は0.07%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.11～0.02%程度で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項目	当	期
売買委託手数料		—円
有価証券取引税		—
その他費用		—
合計		—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公社債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

国	買付額	売付額
内	千円 120,653,910	千円 — (92,494,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
550 国庫短期証券 2015/11/9	8,509,995		
548 国庫短期証券 2015/11/2	7,399,995		
559 国庫短期証券 2015/12/21	7,049,991		
563 国庫短期証券 2016/1/18	6,099,995		
555 国庫短期証券 2015/12/7	5,499,999		
557 国庫短期証券 2015/12/14	5,469,997		
568 国庫短期証券 2016/2/15	5,000,000		
567 国庫短期証券 2016/2/8	4,999,995		
573 国庫短期証券 2016/3/7	4,800,955		
520 国庫短期証券 2015/6/22	3,499,975		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	43,559,849	55.2
コール・ローン等、その他	35,332,328	44.8
投資信託財産総額	78,892,178	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内(邦貨建)公社債(種類別)

作 成 期	当 期			期 末			
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
区 分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	43,554,000	43,559,849	55.2	—	—	—	55.2

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区 分	当 期		期 末		
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
国債証券	537 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,000	2015/12/10
	557 国庫短期証券	—	5,470,000	5,469,999	2015/12/14
	559 国庫短期証券	—	7,050,000	7,049,997	2015/12/21
	560 国庫短期証券	—	2,790,000	2,789,999	2015/12/28
	563 国庫短期証券	—	6,100,000	6,099,997	2016/01/18
	566 国庫短期証券	—	3,000,000	2,999,998	2016/02/01
	567 国庫短期証券	—	5,000,000	4,999,996	2016/02/08
	568 国庫短期証券	—	5,000,000	5,000,000	2016/02/15
	573 国庫短期証券	—	4,800,000	4,800,934	2016/03/07
	342 2年国債	0.1000	2,094,000	2,095,675	2016/07/15
	100 5年国債	0.3000	1,250,000	1,253,250	2016/09/20
合計	銘柄数				
	金 額		43,554,000	43,559,849	

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	78,892,178,168円
コール・ローン等	35,330,663,234
公社債(評価額)	43,559,849,888
未収利息	1,114,825
前払費用	550,221
(B)負債	—
(C)純資産総額(A-B)	78,892,178,168
元本	77,361,886,547
次期繰越損益金	1,530,291,621
(D)受益権総口数	77,361,886,547口
1万口当り基準価額(C/D)	10,198円

*期首における元本額は25,162,158,471円、当期中における追加設定元本額は125,627,714,743円、同解約元本額は73,427,986,667円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、深センA株資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)1,000,294,205円、ダイワ/“R1C1®”コモディティ・ファンド8,952,508円、US債券NB戦略ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)740,564円、US債券NB戦略ファンド(為替ヘッジなし/年1回決算型)1,623,350円、スマート・アロケーション・Dガード161,095,201円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>米ドルコース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>円コース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>世界通貨分散コース981円、ダイワファンドラップ コモディティセレクト317,088,630円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー 日本円・コース(毎月分配型)132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー 豪ドル・コース(毎月分配型)643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー 米ドル・コース(毎月分配型)12,784円、ダイワ/フィデリティ北米株式ファンドーパラダイムシフトー49,096,623円、(適格機関投資家専用)スマート・シックス・Dガード1,919,351,400円、ブルベア・マネー・ポートフォリオIV23,032,151,009円、プル3倍日本株ポートフォリオIV47,552,576,868円、ベア2倍日本株ポートフォリオIV2,618,628,748円、ダイワF Eグローバル・バリュー株ファンド(ダイワSMA専用)13,896,435円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)98,290,744円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)日本円・コース(毎月分配型)23,590,527円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)米ドル・コース(毎月分配型)2,163,360円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)豪ドル・コース(毎月分配型)13,761,552円、ダイワ/UBSエマージングCBファンド2,498,575円、ダイワ/アムンディ食糧増産関連ファンド14,780,160円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ46,913,699円、ダイワ新興国ハイインカム・プラスIIー金積立型ー1,972,537円、ダイワ新興国ハイインカム債券ファンド(償還条項付き)為替ヘッジあり4,926,716円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド(資産成長コース)49,082,149円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド(通貨αコース)196,290,094円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)140,042,061円、ダイワ・インフラビジネス・ファンドーインフラ革命ー(為替ヘッジあり)9,813,543円、ダイワ・インフラビジネス・ファンドーインフラ革命ー(為替ヘッジなし)29,440,629円、ダイワ米国MLPファンド(毎月分配型)米ドルコース13,732,222円、ダイワ米国MLPファンド(毎月分配型)日本円コース3,874,449円、ダイワ米国MLPファンド(毎月分配型)通貨αコース13,437,960円、ダイワ英国高配当株ツインα(毎月分配型)98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ7,567,671円、DCスマート・アロケーション・Dガード3,224,448円、ダイワ・世界コモディティ・ファンド(ダイワSMA専用)490,418円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)南アフリカ・ランド・コース(毎月分配型)98,252円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)トルコ・リラ・コース(毎月分配型)2,554,212円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)通貨セレクト・コース(毎月分配型)1,178,976

円、ダイワ・オーストラリア高配当株α(毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α(毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α(毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)ートリプルリターンズー通貨セレクト・コース(毎月分配型)98,174円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,198円です。

■損益の状況

当期 自2014年12月10日 至2015年12月9日

項 目	当 期
(A)配当等収益	10,433,273円
受取利息	10,433,273
(B)有価証券売買損益	△ 362,189
売買益	43,331
売買損	△ 405,520
(C)当期損益金(A+B)	10,071,084
(D)前期繰越損益金	491,354,312
(E)解約差損益金	△ 1,446,302,032
(F)追加信託差損益金	2,475,168,257
(G)合計(C+D+E+F)	1,530,291,621
次期繰越損益金(G)	1,530,291,621

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。